

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム団欒

作成日: 平成30年2月10日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	消防訓練は年2回実施しているが、自然災害避難訓練は行った事が無く今後の課題である。その際、避難場所の確保もしておく必要がある。	自然災害を想定して避難訓練、避難誘導、職員の役割分担等を話し合い、自然災害避難訓練を実施する。また、関連事業所と連携して、避難場所の確保を行う。	自然災害避難訓練の担当職員の配置を行う。担当職員は計画書を作成(日時、職員配置及び役割、避難経路、避難場所など)し実施していく。	6ヶ月
2	40	本来ならば入居時に取っておく必要がある入居者様の嗜好調査が取られてなかったため、改めて調査を行い「食事を楽しむことの出来る支援」を心掛けて行く。	現在の入居者様の嗜好調査の実施と今後、当ホームへ入居される方の入居時の嗜好調査実施の徹底。改めて嗜好調査の大切さを職員一同、把握する。	各職員は担当入居者の嗜好調査を実施する。	6ヶ月
3	54	ご家族様のアンケート調査で居室内に埃が目立つとの御意見を頂きました。入居者様に居心地の良い空間で暮らして頂くために職員一同で清潔な環境に改善していきたいと思う。	清潔で居心地良く不快感を与えない環境作りの提供を職員一同、心掛ける。	退出者は従来より行っている廊下とリビングの清掃に居室清掃を追加する。また、シーツ交換後の埃のチェックを意識して行う。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。